

大阪の自治体職員のための スマート社会研修



～ 成果発表会のご案内 ～

イベント
趣旨

大阪の自治体職員が、住民視点による課題解決のために求められるデザイン思考を学ぶ「スマート社会研修」。受講生による約3か月間の学びの成果を共有します。

対象

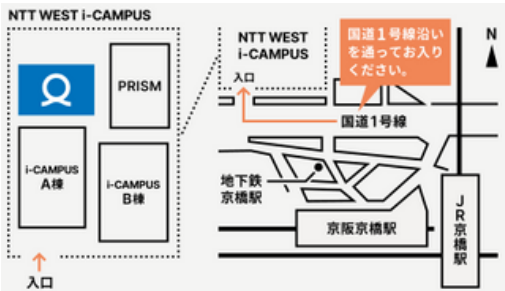
研修受講生の関係者、研修受講をご検討の方、取り組みにご興味がある方
定員50名

開催日時

2024年9月24日(火)
(14:30～18:00)

会場

QUINTBRIDGE 2F
(大阪市都島区東野田町4丁目15番82号)



各路線「京橋駅」からのアクセス

- ・JR環状線京橋駅 北口改札 (徒歩約10分)
- ・京阪電車京橋駅 西口改札 (徒歩約10分)
- ・鶴見緑地線京橋駅 3番出口 (徒歩約5分)

申込

参加無料 / 現地参加のみ
事前申込制 (右QRコードより⇒)
申込〆切: 2024年9月18日 (水)



講師の紹介

広瀬 毅 合同会社JudgePlus 代表社員



合同会社JudgePlus代表及び、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 特任講師。富士通パソコンシステムズにてプログラマーとしてスタートし、富士通株式会社を経て、電通ワンダーマンにて部長兼ストラテジックプランナーを務める。2016年3月に慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科を修了。本研修講師を務める。

プログラム (予定)

14:00～ 開場・受付

14:30～

成果発表会開始にあたってのご挨拶

大阪公立大学 大学院情報学研究科 教授 阿多 信吾

14:40～

成果発表

(各グループごと 発表 / 質疑応答 / ゲスト講評 / 講師講評)

チーム コシヒカリ

「DXを活用して大阪を

世界一子育てしやすい街 にするには (仮) 」

チーム 四次元ポケット

「DXを活用して大阪を

関係人口No.1の街 にするには (仮) 」

16:10～

特別講演「ウェルビーイング指標を活用した、住民参画のまちづくりと政策評価・改善サイクルの実現」

地域創生Coデザイン研究所 甲斐田 大 氏

16:30～

研修による気づきの共有 / 修了証授与

17:00～

ソーシャルキャピタル実証観点での受講生の変化

追手門学院大学 社会学部 准教授 前田 至剛 氏

17:20～

主催者挨拶・総評

大阪公立大学 副学長・産学官民共創推進本部長 藤村 紀文

17:30～18:00

交流タイム

【主催】大阪公立大学

【後援】大阪府、大阪スマートシティパートナーズフォーラム、関西経済連合会、関西広域連合

<お問い合わせ>大阪公立大学 スマート社会研修事務局 sst-desk@west.ntt.co.jp

(株式会社地域創生Coデザイン研究所 (NTT西日本グループ) 内)